

太田川総合水系環境整備事業に関する

事業再評価の費用便益比（B/C）算定等資料

河川事業の再評価項目調書

事業名（箇所名）	おおたがわ 太田川総合水系環境整備事業		
実施箇所	太田川水系直轄管理区間内		
当該基準	再評価実施後一定期間（5年）が経過している事業		
事業諸元	<p>【水辺整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太田川（市内派川）の水辺整備 H20～R12（実施中） <ul style="list-style-type: none"> ・千田地区水辺整備 H27～R12（実施中） 河川管理用通路 ・舟入・基町地区水辺整備 H27～R12（実施中） 河川管理用通路 ・元安川底質改善（計画中） 底質改善 ・旧太田川底質改善 H20～H23 底質改善 ・天満川底質改善 H24～H26 底質改善 		
事業期間	平成 20 年度～令和 12 年度		
総事業費（億円）	6.7 億円	残事業費（億円）	3.5 億円
目的・必要性	<p>広島県の西部に位置する太田川は、その源を冠山<small>かんむりやま</small>に発し、広島市街を流下し広島湾に注ぐ、流域面積 1,710km²、幹川流路延長 103km の一級河川である。</p> <p>【水辺整備】 《太田川（市内派川）の水辺整備》 太田川（市内派川）の水辺整備事業は、広島市が作成し、国が登録した「太田川市内派川かわまちづくり計画」（H24 年 2 月変更登録）に位置付けられており、平和公園や広島駅周辺の立地を活かし、利活用に即した親水護岸等の整備を行っている。また、市民団体による河川敷の除草や、民間事業者によるオープンカフェ、水上タクシーの運行により、河川利用者が増加している。今後も、ライトアップなどの社会実験等を行いながら、更なる水辺の賑わいの創出を目指す。そのため、水辺を安全に利用できるよう、河川管理用通路を整備するとともに、有機泥が堆積し、景観、異臭、水辺利用の支障となっている底質を改善する。</p>		
便益の主な根拠	<p>【水辺整備】太田川（市内派川）の水辺整備 CVM 全体事業：支払意思額＝336円/月/世帯、受益世帯数＝104,546 世帯</p>		

事業全体の投資効率性	基準年度	令和4年度				
		B:総便益 (億円)	C:総費用 (億円)	B/C	B-C (億円)	EIRR (%)
	全体事業	95.2	7.6	12.5	87.6	30.7%
	残事業	40.9	2.9	14.3	38.0	50.8%
感度分析		残事業(B/C)		全体事業(B/C)		
	残事業費(+10%~-10%)	13.0~15.8		12.0~12.9		
	残工期(+10%~-10%)	13.9~14.5		12.2~12.6		
	便益(+10%~-10%)	15.7~12.9		13.7~11.2		
	当面の段階的な整備 ー					
事業の効果等	<p>【水辺整備】 《太田川（市内派川）の水辺整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> 水辺に河川管理用通路、階段等を整備することで、安全に水辺を通行できるようになる。 底質の改善により、異臭の軽減、景観の改善等、快適に水辺利用ができるようになる。 					
社会情勢等の変化	<ul style="list-style-type: none"> 事業箇所周辺の広島市（中区、西区、南区、東区）について、人口、世帯数に大きな変化は見られない。 					
事業の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 事業の進捗率は約 48.7%（事業費ベース）である。（総事業費 6.74 億円のうち、執行額は 3.28 億円） 					
事業の進捗の見込み	<ul style="list-style-type: none"> 旧太田川底質改善、天満川底質改善は、整備完了。 千田地区水辺整備、舟入・基町地区水辺整備、元安川底質改善は、広島市と事業実施に向けて調整を行っているところであり、事業進捗を図る上で支障はない。 					
コスト縮減や代替案立案の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 水辺整備にあたっては、近隣の別工事で発生する土砂を盛土等へ流用することによりコストの縮減を図る。また、除草作業や清掃などの日常管理について地元と協力体制を確立することで、コストの縮減を図る。 					
対応方針（原案）	継続					
対応方針理由	<p>事業の必要性、費用対効果、地元の協力体制を鑑み、事業継続することは妥当と考える。</p> <p>今後の事業実施にあたっては、地域との協力体制を確立した事業効果の検証など、効率的かつ効果的な事業の執行に努める。</p>					
その他	ー					

太田川総合水系環境整備事業

[費用便益比 (B/C) 算定等資料]

【概要】

水系・河川名	太田川水系太田川
事業名	太田川総合水系環境整備事業
事業主体	太田川河川事務所
関係自治体	広島市
事業期間	2008年度～2030年度（平成20年度～令和12年度）
基準（評価）年度	2022年度（令和4年度）

【費用】

	建設費	維持管理費	合計
単純合計（実質価格）	657百万円	21百万円	677百万円
基準年における現在価値合計（C）	753百万円	11百万円	764百万円

【便益】

	便益
供用年度	2031年度（令和13年度）
供用年度の単年度便益（実質価格）	422百万円
残存価値（実質価格）	22百万円
基準年における現在価値合計（B）	9,522百万円

【費用便益分析結果】

費用便益比（CBR）	12.5
純現在価値（NPV）	8,758百万円
経済的内部収益率（EIRR）	30.7%

水系全体 全事業

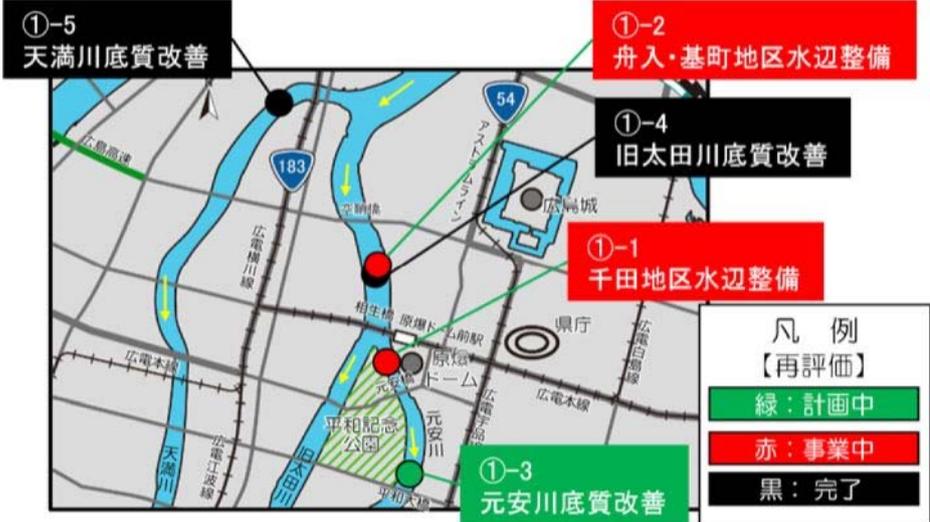
(単位：百万円)

基準(評価)年度	2022年(R4)
供用年度	2031年(R13)
社会的割引率	4%

年度	t	和暦	割引率	便益：B						費用：C										
				便益①		残存価値②		計 ①+②	建設費③			維持管理費④			計③+④					
				便益	実買価格	現在価値	実買価格		現在価値	費用	実買価格	現在価値	費用	実買価格	現在価値	費用	実買価格	現在価値		
整備期間	-14	H20	1.140	1.732							64.4	73.4	127.2				64.4	73.4	127.2	
	-13	H21	1.177	1.665							15.3	18.0	30.0				15.3	18.0	30.0	
	-12	H22	1.176	1.601							17.4	20.5	32.8				17.4	20.5	32.8	
	-11	H23	1.148	1.539							5.7	6.5	10.1				5.7	6.5	10.1	
	-10	H24	1.151	1.480	68.9	68.9	102.0			102.0	51.6	59.4	87.9	0.1	0.1	0.2	51.7	59.5	88.1	
	-9	H25	1.127	1.423	68.9	68.9	98.1			98.1	7.3	8.2	11.7	0.1	0.1	0.2	7.4	8.3	11.9	
	-8	H26	1.091	1.369	68.9	68.9	94.3			94.3	3.4	3.7	5.1	0.1	0.1	0.1	3.5	3.8	5.2	
	-7	H27	1.088	1.316	110.7	110.7	145.6			145.6	10.8	11.8	15.5	0.2	0.2	0.3	11.0	12.0	15.8	
	-6	H28	1.082	1.265	110.7	110.7	140.0			140.0	10.8	11.7	14.8	0.2	0.2	0.3	11.0	11.9	15.1	
	-5	H29	1.057	1.217	110.7	110.7	134.7			134.7	16.1	17.0	20.7	0.2	0.2	0.3	16.3	17.2	21.0	
	-4	H30	1.022	1.170	110.7	110.7	129.5			129.5	11.7	12.0	14.0	0.2	0.2	0.2	11.9	12.2	14.2	
	-3	R1	1.000	1.125	110.7	110.7	124.5			124.5	11.7	11.7	13.2	0.2	0.2	0.2	11.9	11.9	13.4	
	-2	R2	1.000	1.082	110.7	110.7	119.7			119.7	17.7	17.7	19.2	0.2	0.2	0.2	17.9	17.9	19.4	
	-1	R3	1.000	1.040	110.7	110.7	115.1			115.1	16.7	16.7	17.4	0.2	0.2	0.2	16.9	16.9	17.6	
		R4	1.000	1.000	110.7	110.7	110.7			110.7	51.0	51.0	51.0	0.2	0.2	0.2	51.2	51.2	51.2	
	1	R5	1.000	0.962	110.7	110.7	106.5			106.5	21.8	21.8	21.0	0.2	0.2	0.2	22.0	22.0	21.2	
	2	R6	1.000	0.925	110.7	110.7	102.4			102.4	119.7	119.7	110.7	0.2	0.2	0.2	119.9	119.9	110.9	
	3	R7	1.000	0.889	110.7	110.7	98.4			98.4	119.7	119.7	106.4	0.2	0.2	0.2	119.9	119.9	106.6	
	4	R8	1.000	0.855	384.0	384.0	328.3			328.3	4.6	4.6	3.9	0.3	0.3	0.3	4.9	4.9	4.2	
	5	R9	1.000	0.822	387.0	387.0	318.2			318.2	16.4	16.4	13.5	0.3	0.3	0.2	16.7	16.7	13.7	
	6	R10	1.000	0.790	398.0	398.0	314.5			314.5	11.8	11.8	9.3	0.3	0.3	0.2	12.1	12.1	9.5	
	7	R11	1.000	0.760	405.9	405.9	308.5			308.5	11.8	11.8	9.0	0.3	0.3	0.2	12.1	12.1	9.2	
	8	R12	1.000	0.731	413.9	413.9	302.5			302.5	11.4	11.4	8.3	0.4	0.4	0.3	11.8	11.8	8.6	
	9	R13	1.000	0.703	421.5	421.5	296.3			296.3				0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	
	10	R14	1.000	0.676	421.5	421.5	284.9			284.9				0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	
	11	R15	1.000	0.650	421.5	421.5	274.0			274.0				0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	
	12	R16	1.000	0.625	421.5	421.5	263.4			263.4				0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	
	13	R17	1.000	0.601	421.5	421.5	253.3			253.3				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	
	14	R18	1.000	0.577	421.5	421.5	243.2			243.2				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	
	15	R19	1.000	0.555	421.5	421.5	233.9			233.9				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	
	16	R20	1.000	0.534	421.5	421.5	225.1			225.1				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	
	17	R21	1.000	0.513	421.5	421.5	216.2			216.2				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	
	18	R22	1.000	0.494	421.5	421.5	208.2			208.2				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	
19	R23	1.000	0.475	421.5	421.5	200.2			200.2				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
20	R24	1.000	0.456	421.5	421.5	192.2			192.2				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
21	R25	1.000	0.439	421.5	421.5	185.0			185.0				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
22	R26	1.000	0.422	421.5	421.5	177.9			177.9				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
23	R27	1.000	0.406	421.5	421.5	171.1			171.1				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
24	R28	1.000	0.390	421.5	421.5	164.4			164.4				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
25	R29	1.000	0.375	421.5	421.5	158.1			158.1				0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2		
26	R30	1.000	0.361	421.5	421.5	152.2			152.2				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
27	R31	1.000	0.347	421.5	421.5	146.3			146.3				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
28	R32	1.000	0.333	421.5	421.5	140.4			140.4				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
29	R33	1.000	0.321	421.5	421.5	135.3			135.3				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
30	R34	1.000	0.308	421.5	421.5	129.8			129.8				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
31	R35	1.000	0.296	421.5	421.5	124.8			124.8				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
32	R36	1.000	0.285	421.5	421.5	120.1			120.1				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
33	R37	1.000	0.274	421.5	421.5	115.5			115.5				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
34	R38	1.000	0.264	421.5	421.5	111.3			111.3				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
35	R39	1.000	0.253	421.5	421.5	106.6			106.6				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
36	R40	1.000	0.244	421.5	421.5	102.8			102.8				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
37	R41	1.000	0.234	421.5	421.5	98.6			98.6				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
38	R42	1.000	0.225	421.5	421.5	94.8			94.8				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
39	R43	1.000	0.217	421.5	421.5	91.5			91.5				0.4	0.4	0.1	0.4	0.4	0.1		
40	R44	1.000	0.208	352.6	352.6	73.3			73.3				0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1		
41	R45	1.000	0.200	352.6	352.6	70.5			70.5				0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1		
42	R46	1.000	0.193	352.6	352.6	68.0			68.0				0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1		
43	R47	1.000	0.185	310.8	310.8	57.5			57.5				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
44	R48	1.000	0.178	310.8	310.8	55.3			55.3				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
45	R49	1.000	0.171	310.8	310.8	53.2			53.2				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
46	R50	1.000	0.165	310.8	310.8	51.3			51.3				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
47	R51	1.000	0.158	310.8	310.8	49.1			49.1				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
48	R52	1.000	0.152	310.8	310.8	47.2			47.2				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
49	R53	1.000	0.146	310.8	310.8	45.4			45.4				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
50	R54	1.000	0.141	310.8	310.8	43.8			43.8				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
51	R55	1.000	0.135	310.8	310.8	42.0			42.0				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
52	R56	1.000	0.130	310.8	310.8	40.4			40.4				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
53	R57	1.000	0.125	310.8	310.8	38.9			38.9				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
54	R58	1.000	0.120	310.8	310.8	37.3			37.3				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
55	R59	1.000	0.116	310.8	310.8	36.1			36.1				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
56	R60	1.000	0.111	310.8	310.8	34.5			34.5				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
57	R61	1.000	0.107	310.8	310.8	33.3			33.3				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
58	R62	1.000	0.103	310.8	310.8	32.0			32.0				0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1		
	合計				22.510	22.510	9.520		22.2	2.3	9.522	629	657	753	21	21	11	649	677	764

費用便益比	
総便益(億円) B	95
総費用(億円) C	7.6
費用便益比 B/C	12.5
純現在価値(億円) B-C	88
経済的内部収益率	30.7%

【算出説明書】

<p>事業概要</p>	
<p>事業目的</p>	<p>太田川流域の下流デルタ域にある天満川、旧太田川、元安川などの市内派川では、有機泥が堆積し、景観、異臭、水辺利用の支障となっている箇所や、親水護岸の整備がなされておらず安全な水辺の利用ができない箇所がある。</p> <p>そのため、水辺を安全に利用できるよう、河川管理用通路を整備するとともに、有機泥が堆積し、景観、異臭、水辺利用の支障となっている底質を改善する。</p>
<p>事業内容 (事業箇所図)</p>	<p>(水辺整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千代田地区水辺整備 [H27～R12] 河川管理用通路 ・舟入・基町地区水辺整備 [H27～R12] 河川管理用通路 ・元安川底質改善 [計画中] 底質改善 ・旧太田川底質改善 [H20～H23] 底質改善 ・天満川底質改善 [H24～H26] 底質改善 

【算出説明書】

費用便益比の算定根拠		
便益	評価手法	○CVM（令和4年7月にアンケート実施） （水辺整備）太田川（市内派川）
	便益計測期間	H24～R62（整備期間、及び事業完了から50年まで）
	総便益	○年便益額＝422百万円 ○残存価値＝2.3百万円 総便益 $B = \sum \text{単年度便益額} / (1 + 0.04)^n + \text{残存価値} = 9,522 \text{ 百万円}$
	評価範囲 （評価対象範囲図）	○便益範囲：H22年度調査の結果より、事業の必要性の認識度が高いと認められた事業箇所から半径2km圏内を、アンケート調査範囲に設定する。 ○世帯数：104,546世帯 ○配布回収方法：WEB＋郵送 ○アンケート票数：5,406票配布、回収数700票（回収率12.9%） 有効回答数399票（有効回答率57.0%） ○WTP（平均支払意思額）：336円/月/世帯
	 <p>○対象市町村（事業箇所から2km圏内） 広島市</p>	
費用	建設費	753百万円（H20～R12）
	維持管理費	11百万円
	総費用	764百万円
費用便益比（B/C）		12.5
その他留意点等		—

事業費の内訳書

河川事業

事業名	太田川総合水系環境整備事業（全体事業費）
-----	----------------------

評価年度	R4	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費(水辺整備)			式	1	319	
	本工事費		式	1	319	
		護岸	m2	2,390	145	
		盛土工	m3	1,350	1.5	
		河床掘削	千m3	3	1.5	
		管理用通路	m2	3,280	25	
		底質改善	m	452	87	
		その他	式	1	59	仮設工等
用地費及補償費(水辺整備)			式	0	0	
	用地費		式	0	0	
	補償費		式	0	0	
間接経費等(水辺整備)			式	1	355	
事業費計			式	1	674	

維持管理費計	式	1	21	
--------	---	---	----	--

事業費の内訳書

河川事業

事業名	太田川総合水系環境整備事業 (残事業費)
-----	----------------------

評価年度	R4	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費(水辺整備)			式	1	261	
	本工事費		式	1	261	
		護岸	m2	2,390	145	
		盛土工	m3	1,350	1.5	
		河床掘削	千m3	3	1.5	
		管理用通路	m2	3,280	25	
		底質改善	m	57	29	
		その他	式	1	59	仮設工等
用地費及補償費(水辺整備)			式	0	0	
	用地費		式	0	0	
	補償費		式	0	0	
間接経費等(水辺整備)			式	1	85	
事業費 計			式	1	346	

維持管理費 計	式	1	7	
---------	---	---	---	--

おおたがわ しなはいはせん みずべせいび
「太田川（市内派川）における水辺整備」に
関するアンケート調査へのご協力をお願い

平素は、太田川の河川事業にご協力いただき、ありがとうございます。

このたび、国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所では「太田川（市内派川）における水辺整備」について、その効果を評価するためのアンケート調査を実施することとなりました。この事業は、太田川における快適で安全な水辺利用を目的としたものです。

ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

国土交通省 中国地方整備局
太田川河川事務所

■ご記入にあたって

- このアンケートは、インターネット（7月1日配信）または郵送により、無作為に対象者を抽出し、お送りしております。既に同じアンケートにお答えになった方は、ご回答いただく必要はありません。
- このアンケートには、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準じる方（主にその配偶者）がお答えください。
- お答えは同封の調査票に直接記入してください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、7月11日（月）までにお近くの郵便ポストにご投函下さいますようお願いいたします。

■個人情報の取扱いについて

- このアンケートは、住民基本台帳から無作為に抽出した、太田川周辺にお住いの世帯にお送りしております。
- このアンケート回答用紙にご記入いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。
- また、本調査の目的以外に利用することも決してありません。

■アンケート調査についての問い合わせ

本アンケート調査についてご不明な点等がございましたら、下記にお問い合わせください。

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所 管理課（担当：山下、大西）
電話：082-222-9248 FAX：082-222-2432
（受付時間は、土日・祝日を除く 10時～17時）

アンケート回答用紙

おおたがわ もとやすがわ きゅうおおたがわ てんまがわ
太田川（元安川、旧太田川、天満川を含む）との
関わりについて

問1 あなたやあなたのご家族は、^{おおたがわ もとやすがわ きゅうおおたがわ てんまがわ}太田川（元安川、旧太田川、天満川を含む）をご存知ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. よく知っている 2. ある程度は知っている
3. 名前は知っている 4. まったく知らない

問2 あなたやあなたのご家族は、^{おおたがわ もとやすがわ}太田川（元安川等を含む）を訪れたことがありますか。1. ～4. のうち、あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。下線部分 には概ねの回数を記入して下さい。

1. 週 2. 月 3. 年
4. 訪れたことがない 年に 回くらい

※問2で「4. 訪れたことがない」を選択した方は、問5へ進んで下さい。

問3 問2で1. ～3. を回答した方に伺います。^{おおたがわ もとやすがわ}太田川（元安川等を含む）を訪れる目的は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 散歩やジョギング 2. 観光・ドライブ 3. サイクリング
4. 釣りや水遊び 5. カヌーなどの利用 6. 花見
7. イベント 8. スポーツ
9. 自然観察、環境・体験学習等 10. 通勤、通学、買い物などの通り道
11. その他（ ）

問4 問2で1.～3.を回答した方に伺います。あなたやあなたのご家族は、
おおたがわ もとやすがわ
 太田川（元安川等を含む）を訪れるときは、どこか他の場所も訪れますか。
 あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 広島城 2. 縮景園 3. おりづるタワー
 4. MAZDA ZOOM-ZOOM スタジアム 5. ひろしま美術館
 6. その他（ ） 7. いかない

問5 あなたのお宅から、きゅうおおたがわ もとやすがわ
 旧太田川・元安川までの所要時間はおよそどのくらいで
 ですか。1.～4.のうち、あてはまる主な交通手段の一つを選び、番号を○で囲
 んでください。下線部分 には概ねの時間を記入して下さい。

1. 車・バイク 2. バス・鉄道 3. 自転車
 4. 徒歩 5. その他（ ） で 分くらい

問6 あなたは今の太田川（おおたがわ もとやすがわ元安川等を含む）のことをどう思いますか。1.～5.
 それぞれについて、あてはまるものを1つ選び、該当する箇所を○で囲んで
 ください。

- | | | どちらとも
言えない | | | | | |
|--------------|---------|---------------|---|---|---|---|--------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 1. 河川の利用しやすさ | しづらい | | | | | | しやすい |
| 2. 水のきれいさ | 汚れている | | | | | | きれい |
| 3. 水の親しみやすさ | 親しみづらい | | | | | | 親しみやすい |
| 4. 景観のよさ | 景観がわるい | | | | | | 景観がよい |
| 5. 施設の充実度 | 充実していない | | | | | | 充実している |

1. の記入例

		どちらとも 言えない					
		1	2	3	4	5	
しづらいと思う場合	}	しづらい	○				しやすい
		しづらい		○			しやすい
どちらとも言えない場合		しづらい		○			しやすい
しやすいと思う場合	}	しづらい			○		しやすい
		しづらい				○	しやすい

おおたがわ しな い は せん みすべせいび
「太田川（市内派川）における水辺整備」
の整備対象箇所について

「太田川（市内派川）における水辺整備」について、別添用紙：「事業説明資料」をご覧ください。ご回答下さい。

問7 あなたは、太田川（市内派川）において、水辺整備が行われていることをご存知でしたか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 知っていた
2. 名前はきいたことがある
3. 知らなかった

問8 あなたは、「太田川（市内派川）における水辺整備」の事業効果について、ご存じでしたか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 知っていた
2. だいたい知っていた
3. 少し知っていた
4. 今回初めて聞いた

問9 「整備前」と「整備後」のイメージ（事業説明資料参照）を見比べて、あなたは「太田川（市内派川）における水辺整備」が必要だと思いますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 必要だと思う
2. 必要ではないと思う

ここからは、**仮定の質問**です。説明文をよくお読みになったうえで**お答え下さい**。

実際には、このような事業は税金によって実施していますが、ここでは事業の効果を金額に置きかえて評価するために、**仮に事業の実施が税金で行われるのではなく、事業の実施に必要な金額を各世帯から「負担金」という形で分担して支払うような仕組みがあったとしたら**、という場合を**想像**してお答え下さい。

【状況A】

整備を行わない場合

- 相生橋より上流や、原爆ドーム前の水辺は、通路が整備されていないため、安全に水辺を通行できません。



- ヘドロの堆積により、異臭、景観問題、水際の足場の悪さ等、快適な水辺利用に支障が生じています。



【状況B】

整備を行う場合

- 水辺に河川管理用通路、階段等を整備することで、安全に水辺を通行できるようになります。



- 底質の改善により、異臭の軽減、景観の改善等、快適に水辺利用ができるようになります。



補足事項

次からの質問の金額（問 10、問 11、問 12）は、事業の効果を評価するための**仮定**であり、**実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません**。
また、**この回答を持って税金の値上げを行うことも一切ありません**。

問10 次の(1)から(8)に、状況A(整備前)から状況B(整備後)になった場合の負担金の額を、負担金が毎月いくらまでならば事業に賛成されますか。実際に負担していただくものと仮定して、お答えください。
なお、負担金はこの地域にお住いの間、支払い続けていただくことになることを、十分念頭においてお答えください。また、負担金はこの事業の実施と維持のためにのみ使われ、他の目的にはいっさい使われないこととします。

※下記の(1)から(8)すべてにご回答下さい。

(1) 月に 50 円 (年額 600 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(2) 月に 100 円 (年額 1,200 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(3) 月に 200 円 (年額 2,400 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(4) 月に 300 円 (年額 3,600 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(5) 月に 500 円 (年額 6,000 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(6) 月に 1,000 円 (年額 12,000 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(7) 月に 2,000 円 (年額 24,000 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

(8) 月に 3,000 円 (年額 36,000 円) ならば、

1) 支払わない (状況 A がよい) 2) 支払う (状況 B がよい)

問11 問10で、すべてに「支払わない(状況Aがよい)」とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。あてはまる番号を1つ○で囲んで下さい。

その他の場合、()の中に具体的にお書きください。

1. 事業が行われる方がよいと思うが、毎月50円(年間あたり600円)も支払う価値はないと思うから
2. たとえ支払いがなくても、この事業を行わない方がよいと思うから
3. 国や地方自治体が税金を使って実施すべきだと思うから
4. 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
5. これだけの情報では判断できない
6. その他()

問12 問10で、一つでも「支払う(状況Bがよい)」とお答えになった方にお伺いします。

この負担に賛成される理由としてあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んで下さい。

その他の場合、()の中に具体的にお書きください。

1. 河川利用の安全性が向上するのは良いことだと思うから
2. 景観が保全され、市民の憩いの場、ふれあいの場となると思うから
3. 農業等に水が利用できるようになるから
4. 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方がないから
5. その他()

これで仮定の質問は終わりです。

あなたご自身のことについて

問13 あなたの性別はどちらですか。番号を○で囲んで下さい。

1. 男性 2. 女性 3. 答えない

問14 あなたの年齢についてあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んで下さい。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問15 あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業は何ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んで下さい。

1. 自営 2. 会社員、公務員等 3. 会社・団体役員
4. パート・アルバイト 5. 年金生活者 6. 学生 7. その他（ ）

問16 あなたのお住まいの郵便番号をご記入ください。

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

自由意見

問17 最後に「^{おおたがわ}太田川（^{しなひ}市内派川）における^{みずべはいび}水辺整備」や、本アンケート調査に対するご意見がありましたら記入して下さい。

アンケートは以上です。同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、7月11日（月）までに投函して下さい。

なお、本アンケートは仮想的な質問ですから、この調査の回答をもとにあなたの世帯から実際に負担金が徴収されることは決してございません。

**** ご協力ありがとうございました ****

【事業説明資料】

おたがわ しないはせん みずべせいび
太田川（市内派川）における水辺整備について

太田川市内派川の元安川、旧太田川、天満川は、「水の都ひろしま」の中心部として地域住民が愛着を感じているだけでなく、原爆ドームや平和記念公園へ世界各地より多くの方が訪れる地域です。
河川管理用通路や階段等を整備することで、回遊性の向上や賑わいとなる水辺空間を創出することにより、水辺とまちとの一体的な利用を推進します。



【原爆ドーム前の現状】



【整備前の状況】
原爆ドーム周辺には多くの方が訪れますが、安全に水辺を通行できません。また、ヘドロの堆積により、異臭、景観問題、水際の足場の悪さ等、快適な水辺利用に支障が生じています。

【整備前】

水辺を通行できない

- 相生橋より上流や、原爆ドーム前の水辺は、**通路が整備されていない**ため、安全に水辺を通行できません。

ヘドロが黒褐色（景観が悪い）

足がヘドロに埋まる

- ヘドロの堆積**により、**異臭、景観問題、水際の足場の悪さ**等、快適な水辺利用に支障が生じています。

【整備後（イメージ）】

水辺を利用できる河川管理用通路

水辺に降りる階段

- 水辺に河川管理用通路、階段等**を整備することで、安全に水辺を通行できるようになります。

足がヘドロに埋まらない

ヘドロが茶色になり景観が改善

- 底質の改善**により、異臭の軽減、景観の改善等、快適に水辺利用ができるようになります。

事業の効果

- 整備された河川管理用通路を利用して、**安全な水辺利用ができる**ようになり、**地域の活性化**が期待できます。底質の改善により、**異臭の軽減、景観の改善**等、**快適に水辺利用**ができるようになります。

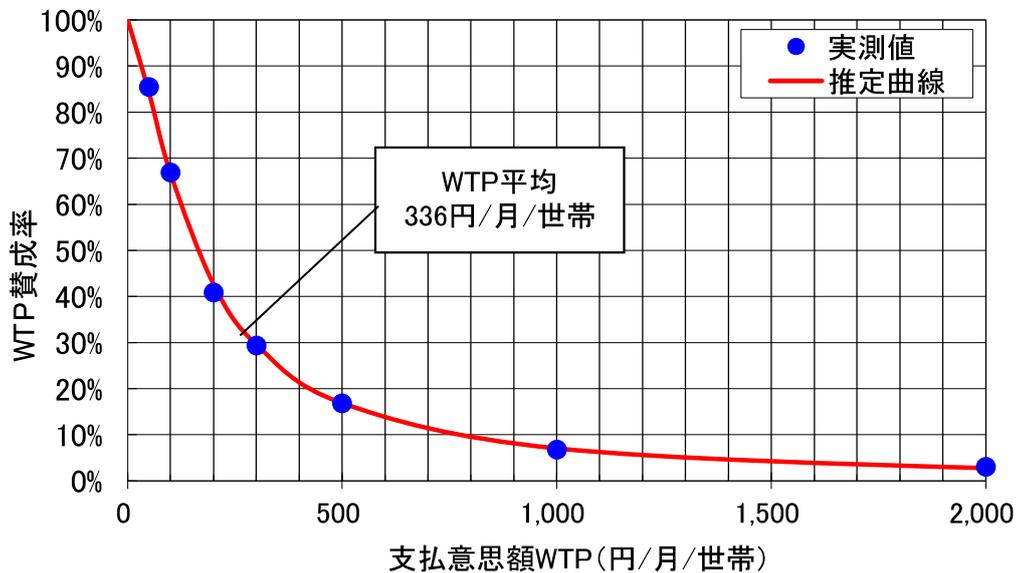
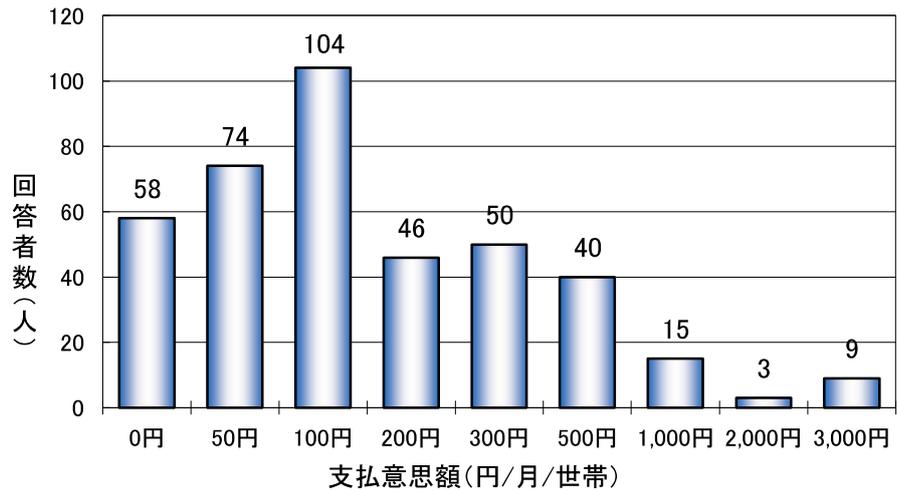
※本整備は洪水対策のための整備ではありません。

太田川総合水系環境整備事業 再評価 水辺整備（市内派川水辺整備）
CVM 調査結果

(1) アンケート集計数

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率	抵抗回答	無効回答
5,406	700	12.9%	399	57.0%	165	136

(2) WTP 算定結果



(3) 便益・費用算定結果

◇年便益 = WTP × 12ヶ月 × 受益世帯数
 = 336 × 12 × 104,546世帯 = 421.5百万円